

節目の式典、盛大に

事業提携の強化も報告

安心計画・設立30周年記念式典



小山田 社長
(同社提供)

安心計画(福岡市、小山田隆広社長)は5月24日、福岡市内で設立30周年記念式典及び感謝の集いを開いた。式典では同社のこれまでの歩みを振り返るとともに、取り扱う商品や他社との業務提携についても説明した。取引先企業などから約300人が出席し、30年の節目を祝った。

同社は1988年3月の設立。住宅営業用CADソフト「ウォークインホーム・プラス」を主力に、住空間シミュレーションソフトの開発や販売を手掛

れぞれで実績を積み上げてきた。DTSより最優秀代理店賞を継続して受賞している。また小山田社長は、2016年に開かれた第24回盛和塾世界大会で、稲盛経営者賞を受賞し



式典には約300人が出席した

た。今年2月に東日本支社を東京本社と改称し、福岡本社との2本社体制とした。同社はVRクラウドサービスを手掛けるスペースリー(東京都)と360度遠隔プレゼ

ンツール「共有計画」を共同開発。4月からサービスを始め、今後、スペースリーとの業務提携を強化していく。建築現場のプロジェクタ管理ソフトの開発を行うオクト(同)とも業務提携を進める。

小山田社長はあいさつで「この30年様々な波があり築ではなかったが、きょう出席いただいた皆様のお役に立てるようにこれからも精進していきたい」と話した。来賓を代表して青木慶一郎JKホルディングス社長と熊坂勝美DTS専務が祝辞を述べた。

商品説明ではウォークインホーム・プラスEXやウォークインホーム・プラス4D、色彩計画by Lumionなどを紹介した。安心計画とウォークインホーム・プラスのメンテナンス契約を結んでいるユーザーであれば、アプリも使用料も無料となるサービス、ウォークインホーム・プラスVRも紹介した。出席者のスマートフォンを使用するVR体験も行われた。